



山陽花の寺とは…広島・山口・岡山県内の24寺院に平和への願いを込め代表的な花や植物を定めており、花巡礼ができる



本郷 榎橋公園 [マップP7-A]

世羅町を横断する、芦田川沿いにある桜並木。夜には提灯で桜がライトアップされる。国道432号から国道184号へ曲がる榎橋公園付近がオススメ。



今高野山 龍華寺 [マップP7-A]

弘法大師開基と伝わる真言密教の霊場。春は桜・秋は紅葉と、参拝客の目を楽しませる。近くには古城山展望台があり、世羅の町並みを楽しめる。



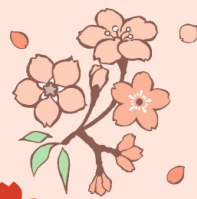
菅公の手掘り井戸 [マップP8-C]

その昔、菅原道真公が手掘りしたと伝わる井戸に、そっと寄り添うように植えられている桜。旧西国街道から少し離れた、甕(こしき)天満宮近くにある。



応海山 棲眞寺公園 [マップP8-B]

山陽花の寺二十番札所。園内では桜を始め、あじさい・進・海棠(カイドウ)を見ることが出来る。日本一のアーチ橋「広島スカイアーチ」を一望できる展望台もある。



参道から境内を流れる八幡川沿いの桜並木をゆっくり散策するのもいい



筆影山と竜王山 [マップP7-C]

瀬戸の多島美で有名な筆影山は、2,000本のソメイヨシノが咲く。また筆影山に連なる竜王山近くの荒神社内では江戸彼岸桜が満開となる。



御調八幡宮 [マップP7-B]

「西の吉野」と言われ、しだれ桜の名所としても有名。豊臣秀吉が三原城滞在中に参拝し、境内に桜樹を手植えしたと伝えられている。



久井稻生神社 [マップP7-B]

2本の福木を奪い合う「はだか祭り」や手を使わず魚をさばく「御当(おとう)」などの神事がある神社。石階段の参道に連なる赤い鳥居と桜の鮮やかなコントラストが楽しめる。



瀬戸内海と桜を眺めながらのお花見に多くの人が訪れる

